

5号機原子炉ウェル内におけるビニール片の回収結果について

定期検査中の当所5号機において、平成17年2月7日、原子炉ウェルゲート^{*1}点検作業を実施していた協力企業作業員が、原子炉ウェル水面にビニール片等(最大約10cm×約5cm)5個を発見し、当社社員が回収いたしました。

5号機は今定期検査において、原子炉圧力容器内の水抜きを実施しておりましたが、原子炉圧力容器内および原子炉ウェル内への水張りを実施し、同日、残留熱除去系^{*2}を運転したことから、原子炉ウェル壁面などに付着していたビニール片等が水面に浮上してきたものと推定しております。

(平成17年2月7日お知らせ済み)

引き続き、原子炉の復旧作業に合わせて原子炉ウェル内の確認を実施し、2月27日までに、新たに25個のビニール片(最大約17cm×約8cm)を回収いたしました。

原子炉ウェルおよび使用済燃料プールのエリアは、異物混入防止エリアとして持込物品の管理を行っておりますが、回収された異物のほとんどは薄いビニール片であり、放射線防護用のフードマスク^{*3}を収納するビニール袋と性状が類似していました。当該エリアでフードマスクを使用する際は、エリアの近傍でビニール袋を破ってマスクを取り出し装着していることから、その際、ビニール袋の一部が小片となって混入した可能性が考えられます。

このため、従来の異物混入防止対策に加え、収納用ビニール袋を破かなくてもフードマスクが取り出せるようにするとともに、当該ビニール袋の回収場所を原子炉ウェルから離れたところに変更することといたします。

以上

*1：原子炉ウェルゲート

原子炉ウェルと気水分離器等貯蔵プールを仕切る部分をいう。

原子炉ウェルは、原子炉圧力容器および原子炉格納容器の蓋を収納している空間で、定期検査中はこの空間を満水状態にし燃料交換などを行う。

*2：残留熱除去系

原子炉を停止した後の冷却(燃料の崩壊熱の除去)や非常時に原子炉水位を維持する系統。

*3：フードマスク

放射線管理区域内で、放射性物質が口・鼻などから体内に取り込まれることを防止するために使用する電動ファン付呼吸用保護具。